

ゲーム1 ダイスでスクランブル！

人数:2~5人 時間:10~20分 年齢:5歳以上

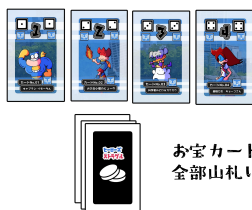
使用物: キャラカード20枚(1~4×5チーム)
お宝カード16枚(1~8×2枚ずつ)
ダイス5個

■ゲームの概要

それぞれのプレイヤーは、裏向きにした自分のキャラカードを、場にある3枚のお宝カードのうち好きなものに対して置きます。お宝カードごとに、置いたキャラカードを1枚ずつめくって、「キャラの強さ+ダイスの出目」で勝負！ 合計が一番高い人以外は脱落！ お宝は、最後まで残った人のもの！ これを繰り返し、手に入れたお宝が多い人の勝ちです。

■ゲームの準備

好きなチームを選んで、1~4のキャラカードを全部、手札として持ちます。全員が自分のダイスを1個ずつ持ちます。お宝カードを全部まとめてよく切って、1枚だけ箱に戻し、残りのお宝カードは、山札としてテーブルの真ん中に置きます。じゃんけんで一番勝った人に、カードをめくる人になってもらって、準備完了です。



好きなチームの1~4と
ダイス1個を手元に持つ！

お宝カードは1枚だけ除いたあとに、
全部山札にしよう！

■ラウンドの進行

1. 山札をめくる

ラウンドごとに山札のお宝カードを3枚めくって、テーブルの中央に並べます。カードの間は広く離しましょう。

2. カードを置く

好きなお宝カードのそばに、自分のキャラカードを裏向きにしてどんどん置きましょう。手番順はないので、それぞれが同時に、好きなカードを好きな場所に置いていって構いません。ただし、どのキャラをどのお宝カードに置いたかは、ハッキリ分かるようにしましょう。どのお宝カードにキャラを何枚置いてもよく、1枚もキャラを置かないお宝カードがあっても構いません。

裏向きにした自分のカードを、
好きなカードにどんどん置いていこう！



3. 取りあいの開始

全員が全部のカードを置き終わったら、お宝カードごとに取りあいをします。取りあいは、カードの低いカードから順に行ってください。

たとえばこの例なら2+3+6の順に取りあいをします。



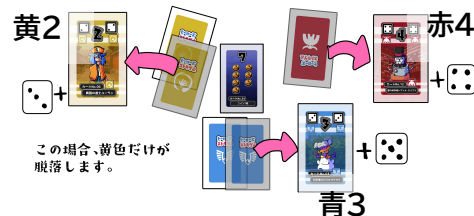
4. 取りあいの手順・1

取りあいでは、自分がその点数カードに置いたキャラのうち、好きな1枚だけを表にします(カードを置いていないなら、その人は比べあいに参加できません)。

ダイスを振って、「キャラの強さ+ダイスの出目」を比べあい、合計が一番高い人のキャラ以外は、脱落して手札に戻ります。もし、一番高い人が何人もいるなら、その人たちは誰も脱落しないので、カードはそのままにしておきます。

1枚だけめくって、ダイスの出目を足します！

右の例では、
赤4+ダイス4=8
青3+ダイス5=8
黄2+ダイス4=6
なので、黄だけ脱落！



5. 取りあいの手順・2

自分のキャラが脱落したら、そのお宝カードに置いた次のキャラをめくって、ダイスを振って次の勝負を行います。脱落しなかった人は、さっきと同じキャラを使ってまた勝負します(※この人もダイスは振り直します)。

勝った人はさっきのカードで、脱落した人は
次のカードをめくってまた勝負！



4. お宝カードの獲得

最後まで自分のキャラが残った人がお宝カードを手に入れます。そして、置いてあるキャラを手札に戻します。

最後まで生き残った人が、そのお宝カードを手に入れます。

赤だけが最後まで残ったので、
このカードは赤の
プレイヤーのもです。



テーブルにある全てのお宝カードで取りあいをします。全部の取りあいが終わったら、次のラウンドです。

■ゲームの終了

5ラウンド目が終わったらおしまいです。

手に入れたお宝の合計点数が一番高い人の勝ちです。同点なら、枚数が多い方の勝ちです。それも同じなら引き分けです。

ゲーム2 つなげてタクティクス！

人数:2~5人 時間:10~20分 年齢:6歳以上

使用物: キャラカード20枚(1~4×5チーム)

お宝カード16枚(1~8×2枚ずつ)

※このゲームではダイスは使用しません

■ゲームの概要

手番がきたプレイヤーは、「自分のキャラカードを配置する」「山札から引いたお宝カードを置く」のどちらかを行います。この時、すでに置かれたカードと隣接するように置かなければなりません。

全てのカードが置き終わったら、お宝カードごとに誰のものかを決めます。お宝カードは、「隣接するキャラクターカードの数値の合計が多い人」のものになります。もっとも合計の高い人の勝利です。

■ゲームの準備

好きなチームを選んで、1~4のキャラカードを全部、手札として持ちます(2人プレイの時は、2チームを選んでください)。

お宝カードを全てまとめてよく切ります。3・5人プレイの時は、1枚を裏向きのまま箱に戻します。その後、全てのプレイヤーに均等に配ります。これが、各プレイヤーのお宝の山札となりますので、裏向きのまま、山札としてそれぞれのプレイヤーの前に置きます。

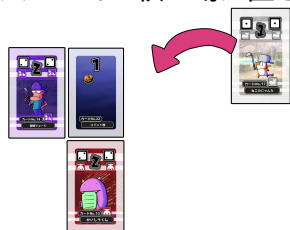
じゃんけんでスタートプレイヤーを決め、準備完了です。

■ラウンドの進行

手番が来たプレイヤーは、以下のAとBのうち、好きな方を行います。

A.自分のキャラカードの配置

手札の好きなキャラカード1枚を場に置きます。



B.お宝カードの配置

自分のお宝の山札から1枚めくり、場に置きます。



※AとB両方に共通する配置のルール

カードを置く時、すでにテーブルに置いてあるカードがあるなら、置いてあるいずれかのカードの上下左右に隣接するように置かなければなりません(そのカードがキャラカードかお宝カードかは、どちらでも構いません)。最初のラウンドの1枚めは好きな場所に置いて構いませんが、出来るだけテーブルの中央がよいでしょう。



左の場合、
ピンクの枠がある
場所に置けます。

AとBのどちらかを行ったら手番は終了し、左隣の人の番になります。

■ゲームの終了と得点計算

全員が手札と山札から全てのカードを置き終わったら、ゲームは終了です。

場にあるお宝カードごとに、そのカードが誰のものかを決定します。

お宝カードは、そのカードの上下左右に隣接して置かれたキャラカードの合計が高い人のものになります。

たとえば下記の例では、紫のプレイヤーが2と4の合計6、赤のプレイヤーが2と3の合計5となりますので、紫のプレイヤーのものとなります。

右の例では、
紫4 + 2 = 6
赤3 + 2 = 5で、
真ん中のカードは
紫のものです。



合計が同じプレイヤーが複数いた場合、お宝カードは誰のものにもなりません。

なお、2人プレイの時は、自分が配置した2つのチームのカードは、全て同じチームとして扱います。

全てのお宝カードが誰のものか決まったら、手に入れたお宝カードの合計を行い、もっとも多い人の勝利です。それも同じなら、それらの中でお宝カードの枚数をもっとも多い人の勝利です。それも同じなら引き分けです。

★ターボモード

より速い展開を望む場合、ランク1か4のキャラカードのどちらか全てと、7と8のお宝カード全てを除いてからゲームを行って下さい。

製作:ヲシダ(datty215@yahoo.co.jp)